

# 「症例報告」 審査指標および評価点数基準

日本理学療法士協会 生涯学習課（2018年9月発行）

## ■認定理学療法士 事例・症例報告 審査指標・評価点数基準

領域別の審査指標項目（5項目）について、以下の評価点数基準で審査します。  
領域別の審査指標項目は、次ページ以降をご参照ください。

### 【評価点数基準】

- 5点：十分に考慮されている
- 4点：ある程度考慮されている
- 3点：最小限の考慮はなされている
- 2点：考慮が不十分である
- 1点：考慮されていない

### 【合格点】

10症例の合計点数が、150点以上で合格とする。

# ひとを対象とした基礎領域

## 動物・培養細胞を対象とした基礎領域

### 【審査指標項目】

1. テーマ名とキーワード：テーマ名と研究内容を十分に表現しているか。キーワードは適切か
2. 目的：目的ないし研究課題、および研究の必要性和意義が明確に述べられているか
3. 方法：対象者の選択基準や計測・評価方法は適切か。介入研究内容は十分に記載されているか
4. 結果：客観的な結果が記載されているか、かつ的確、明確に述べられているか
5. 考察において論理性があり、目的と結論との間に一貫性があるか

# 脳卒中、神経筋障害、脊髄障害、発達障害

## 【審査指標項目】

1. 事例・症例の疾患もしくは状況課題が申請認定領域として適切に選択されているか
2. 開始時所見（病歴等を含む）が的確かつ明確に述べられているか
3. 経過（問題分析等を含む）が的確かつ明確に述べられているか
4. 終了時（報告時）所見が客観的かつ的確であり、明確に述べられているか
5. 考察において論理的であり明確に述べられているか

# 運動器、切断、徒手理学療法、スポーツ理学療法 呼吸、循環、代謝

## 【審査指標項目】

1. 事例・症例の疾患もしくは状況課題が申請認定領域としてが適切に選択されているか  
および事例・症例紹介・経過・(現)病歴が的確かつ明確に述べられている
2. 評価および問題点が的確かつ明確に述べられているか
3. 介入内容が十分に的確であり明確に述べられているか
4. 結果・成果が客観的かつ的確であり、明確に述べられているか
5. 考察において論理的であり明確に述べられているか

# 地域理学療法、健康増進・参加、介護予防、補装具

## 【審査指標項目】

1. 事例・症例の疾患もしくは状況課題が申請認定領域としてが適切に選択されているか
2. 事例・症例紹介・経過・(現)病歴が的確かつ明確に述べられている
3. 主な問題点についての的確かつ明確に述べられているか
4. 解決方法および結果・成果が客観的かつ的確であり、明確に述べられているか
5. 考察において論理的であり明確に述べられているか

# 物理療法、褥瘡・創傷ケア、疼痛管理

## 【審査指標項目】

1. 事例・症例の疾患もしくは状況課題が申請認定領域として適切に選択されているか
2. 評価および問題点が的確かつ明確に述べられているか
3. 介入内容が十分に的確であり明確に述べられているか
4. 根拠となる情報が適切に提示されているか
5. 考察において論理的であり明確に述べられているか

# 臨床教育、管理・運営、学校教育

## 【審査指標項目】

1. 事例・症例の疾患もしくは状況課題が申請認定領域としてが適切に選択されているか
2. 事例・症例紹介・経過・(現)病歴が的確かつ明確に述べられている
3. 評価および問題点分析が的確かつ明確に述べられているか
4. 問題対応（介入内容）および結果・成果が十分に客観的かつ的確であり、明確に述べられているか
5. 考察において論理的であり明確に述べられているか